

HDI 認定インストラクタ登録申請手続き (2021 年更新)

■ 認定インストラクタになるために

インストラクタの申請をする人は、適性を確認するため次の資格証明書などの提出が義務付けられています

1. HDI 認定インストラクタ申請書(日本語版・英語版)と登録申請費用 14,000 円(税別)
 - ※申請書を受領後に請求書を発行します
 - ※申請書フォーム(日本語版・英語版)は HDI より別途データ送付。申請者直筆サインのうえ原本の提出が必須
 - ※インストラクタ経験がない方は、一年以内にインストラクション実施後、レポートを提出 (社内研修可)
2. 推薦状：最低 3 社 3 名の推薦状 (同社内・関連会社以外) が必要
あなたがインストラクタとしての能力適性を有している点が示されていること
 - ※推薦者本人が作成したもの
 - ※直筆サインまたは押印のうえ原本の提出が必須
3. 申請するコース(SCA、SCTL、SCM、KCSP トレーニング、E サポートスペシャリスト)の受講証明のため、修了書のコピー
4. 申請するコース(SCA、SCTL、SCM、KCSP トレーニング、E サポートスペシャリスト)の認定試験の認定証及び点数記載ページのコピー
 - ※認定証を紛失した場合は、本人の希望により HDI-Japan にて確認が可能な場合があります
5. トレイン・ザ・トレーナーがインストラクタをするコース受講およびトレーニング終了後、フォローアップ受講(各日 1 時間)
 - ※インストラクタコース受講後 2 年以上経過した場合は、インストラクタコースの修了書のコピーも必要
6. HDI メンバーであること

品質保証は最初の認定インストラクタ費用(税別 100,000 円/日) の 25%です。この費用は初回インストラクタにおいて、顧客満足と共にインストラクタを成功裏に実施するためのものです。これは最初の実施完了時にインストラクタに支給する費用から減額されます。

■ 認定インストラクタを維持するために

- 申請したコース（SCA、SCTL、SCM、KCSPトレーニング、Eサポートスペシャリスト）の国際スタンダード/ Eサポートベストプラクティスバージョンアップ時にバージョンアップセミナーへ参加もしくは正規の国際認定トレーニング/Eサポートスペシャリスト認定トレーニングへ参加（バージョンアップセミナーの金額で受講可）
 - 国際スタンダード/ Eサポートベストプラクティスバージョンアップ時にバージョンアップセミナーを受けずに次のバージョンアップがあった場合は、再度正規トレーニングを受講する
 - HDI メンバーの方
- ※HDI オフィシャル及びオンサイトトレーニングを実施する場合は、HDI メンバーシップの登録が必要となります。
- ※HDI 国際認定及び HDI-Japan 認定コースを社内・社外で実施をする場合は、HDI 公認トレーニングパートナー(ATP/RTP)の契約が必要となります

HDI 認定インストラクタ登録申請手続き

